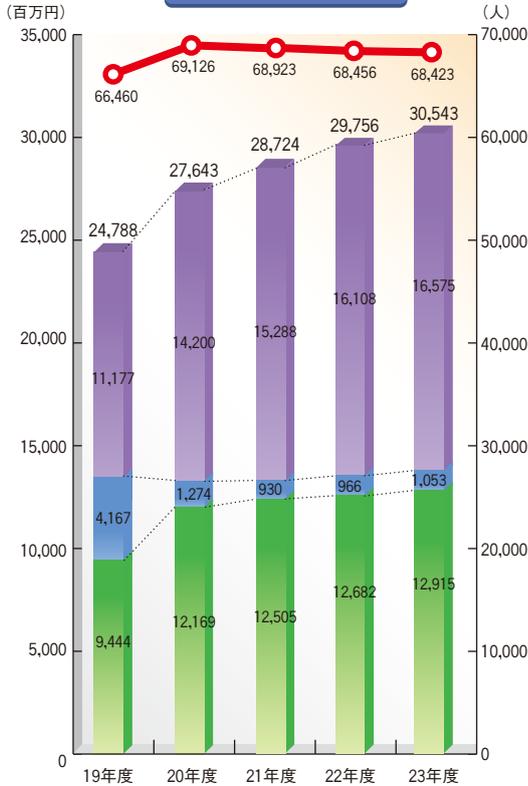


# 足利市

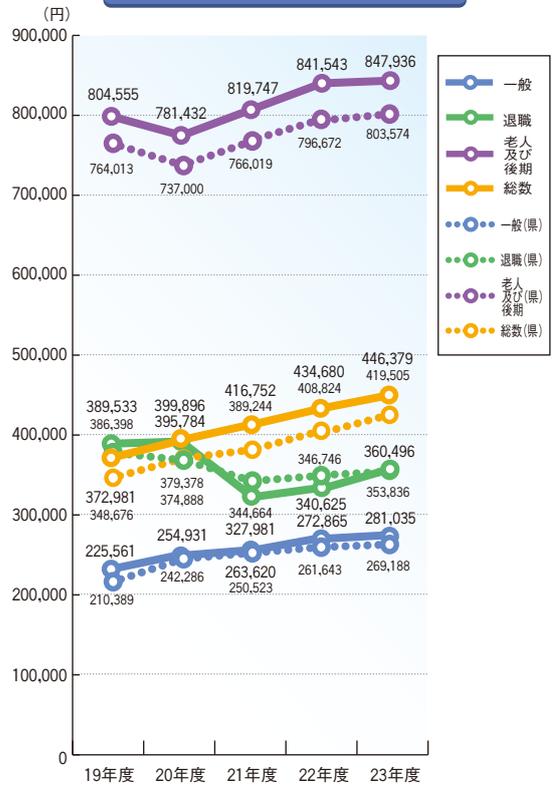
# 足利市



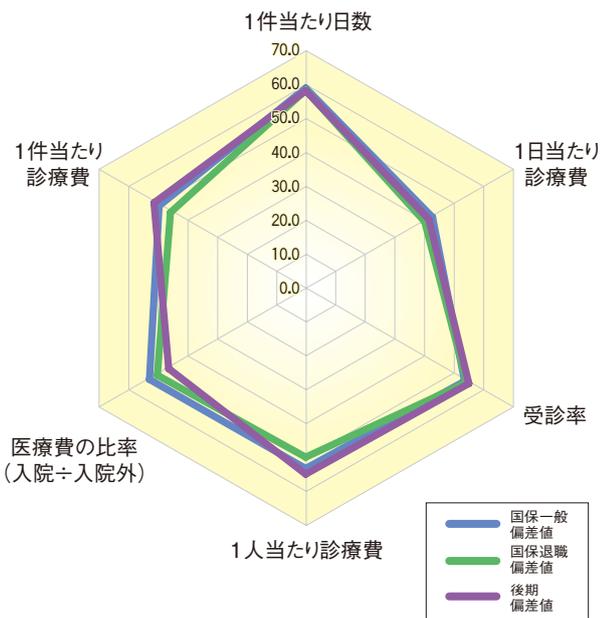
### 医療費の推移



### 1人当たり医療費の推移



### 平成23年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



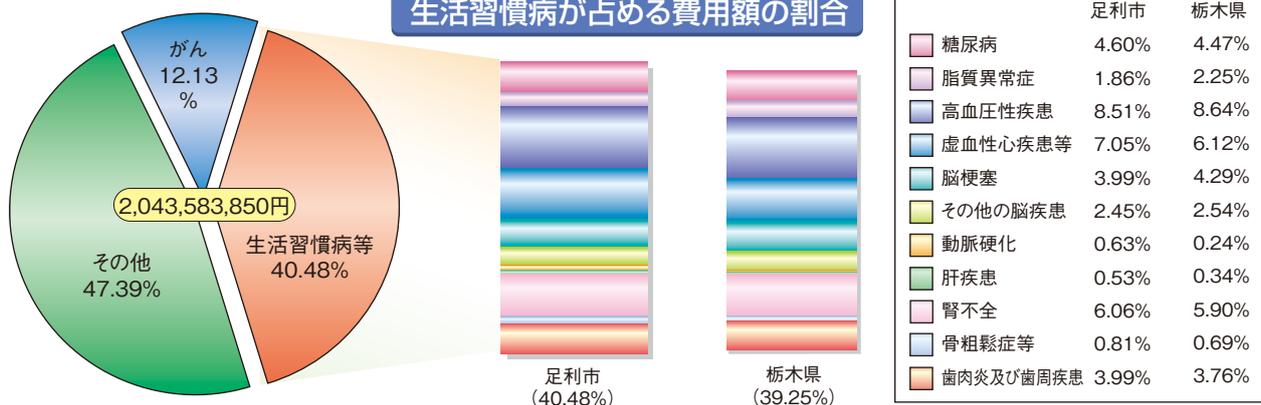
### 多受診疾病上位6位の推移



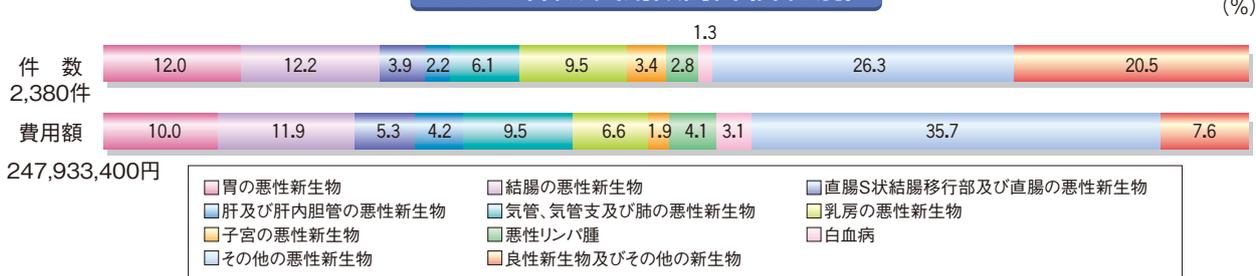
### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



### 生活習慣病が占める費用額の割合



### がんの件数・費用額割合(部位別)



### 足利市の状況

#### ★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般12,914,946千円(101.8%)、退職1,053,010千円(109.0%)、後期16,574,601千円(102.9%)で全体では30,542,556千円(102.6%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は68,423人で、内訳は一般45,955人、退職2,921人、後期19,547人である。前年度と比較すると全体で99.9%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は446,379円(11,699円増)、一般は281,035円(8,170円増)、退職は360,496円(19,871円減)、後期は847,936円(6,393円増)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、1件当たり日数がいずれの法別も高い偏差値となっており、逆に1日当たり診療費はいずれの法別も低い偏差値となっている。

#### ★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位関節症で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は年々増加しており、平成20年と比べ件数で1.2倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は年々増加傾向にあり過去5年で最も高い構成比となっている。

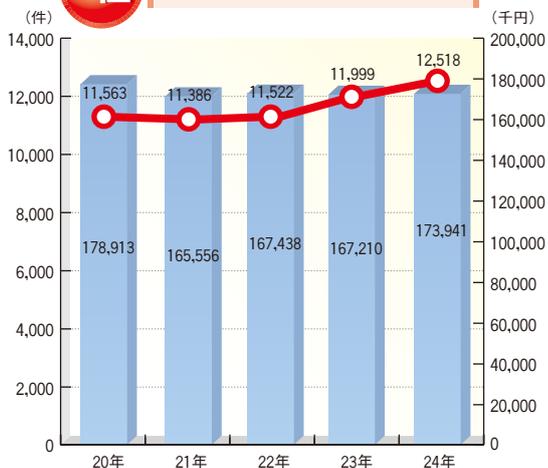
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が2,043,583,850円で、がんが12.13%、生活習慣病関連が40.48%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.51%、虚血性心疾患等7.05%、腎不全6.06%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数・費用額共に、結腸の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

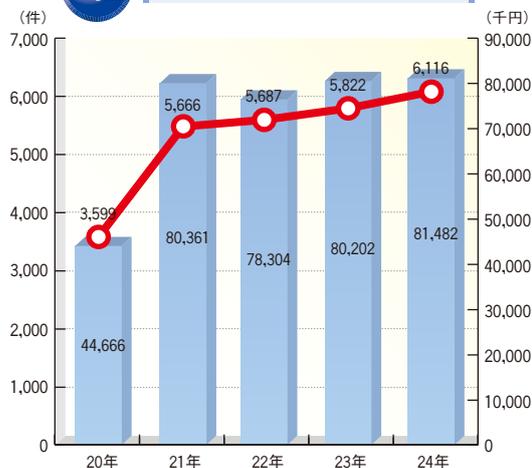
1位

高血圧性疾患



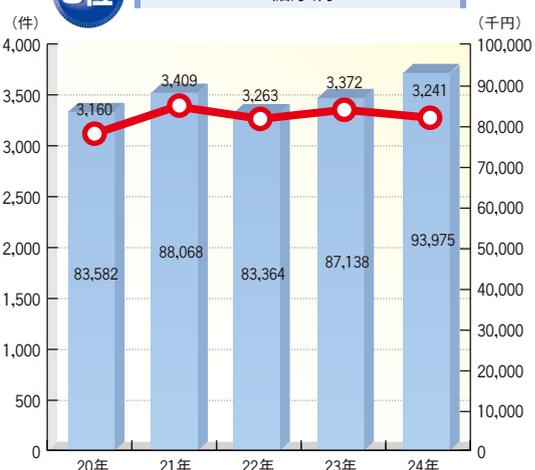
2位

歯肉炎及び歯周疾患



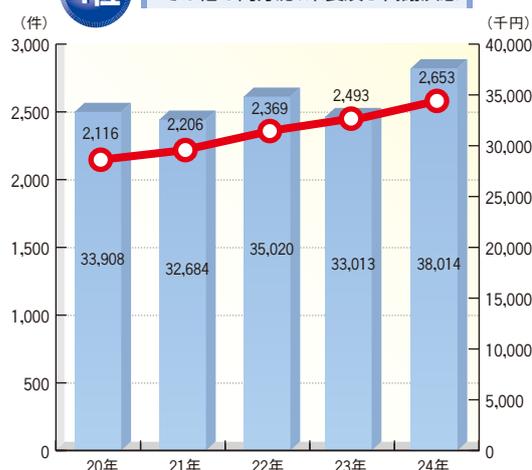
3位

糖尿病



4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位

関節症

